

(別表第1の4)

目標達成計画

事業所名 グループホーム廣寿苑

作成日: 平成21年11月24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	35	運営推進会議等を活用した積極的な地域との連携による災害対策	近隣住民、自治会、その他各団体関係者への災害時における協力体制を確立する	施設で行う防災訓練に、消防署職員、地域の消防団員、近隣住民、自治会、その他各団体等の協力を要請し、施設内での災害に備える。また、地域で行われている災害訓練等にも参加し、地域での災害にも施設として出来ることを協力することでお互いに助け合える体制を作っていく。	3 か月	今治地区の民生委員である O 氏に依頼し、運営委員として会に参加していただけたとの回答を得た。地域の消防団員については、以前今治地区の分団長である N 氏に依頼したところ消防本部との話合いの上参加しないほうがいいとの事だった。そのため今回は、消防本部防災課の N 氏に今後の対応について協議したところ、地域の消防団員は屋外での散水訓練を主としているため、屋内消火、避難訓練、救出訓練についての専門知識はないことから、運営推進会議内での講師としての役割に不適當であり、開催曜日も平日である事から、毎回出席する事は難しいため、消防団員の肩書きを持って運営推進委員会に参加するのは適當ではないとの回答を得た。しかし、消防団員が施設で行っている防災訓練への立会うことや、消防本部との連携による防災訓練などは可能な限り協力し、その上で個人的なコミュニケーションは今後も継続してくれるとの話に終わった。

2	4	運営推進委員会の役員の拡充	地域に根ざした運営を行うために、運営推進委員会の役員の多様化を目指す。	現在の役員に加え、民生委員、消防団員、その他団体関係者へ運営推進委員会への参加を要請し、様々な角度から運営を見直す体制作りをしていく。	3 か月	運営推進委員会役員に民生委員を加えたことで、より地域に密着した運営を行うことが可能になったが、今後学校関係者、地域の各団体関係者等にも運営推進委員会への参加を呼びかけていきたい。
3	1	各ユニットの利用者の特性にあった理念の見直し	具体的な方針を定め全職員一丸となって介護に取り組む	グループホーム廣寿苑の理念とは別に定期的に利用者にあった活動方針を定め、全職員が常に意識し、ユニットごとの特性に合わせた介護を実践していく。また、利用者の状態変化や、利用者の入れ替わり等で随時見直しを行っていく。	3 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。